

未来へつなぐ南畑の輪

～南畑小学校 創立150周年

記念事業を終えて～



ロゴマーク

南畑小学校は、明治6年に開校して以来、幾度も名前や場所を変えながら存続し、昨年の令和5年に創立150周年を迎え、一年を通して様々な記念行事が行われました。今回は、その内容について実行委員の方々に取材しました。

(担当/新井紀子、北島由紀、中倉美帆子、飯島紀、小山由佳)

150周年 記念事業

令和3年度、当時のPTA本部が中心となり準備委員会を立ち上げ、翌年度にPTA本部、教職員、町会長や地域の方を含めた38人で実行委員会を発足しました。①記念式典部 ②記念行事部 ③記念誌部 ④資金部 ⑤事務局の各部が設けられました。

実行委員会では、150年という歴史ある記念の年に南畑小の児童であることに喜びを感じてほしい。思い出に残るような経験をし

150周年 記念式典

令和6年1月27日、南畑小体育館で記念式典が行われました。5、6年生の席を中心にした子どもたちが主役の式典であり、地域で子どもたちを大切に育てていることを感じられるような座席の配置にしました。

5年生が「ふるさと」を合唱し、6年生が「校歌」「水田に生命輝く」を伝統ある鼓笛隊で演奏をしました。児童会長の6年川合頼我くんが「50年後の

スローガンと ロゴマーク

児童と保護者に向けてスローガンを募集し、廣岡暖太くん(令和4年度当時6年)の「未来へつなぐ南畑の輪」が選ばれました。

ロゴマークは南畑小から想像するモチーフを児童から募集し「鼓笛隊」「稲・米作り」「富士山」を基調にしたマークが完成しました。

150周年記念 赤とんぼ発表会

令和5年11月10日には「キラリ☆ふじみ」で低学年と高学年別による赤とんぼ発表会が開かれました。高学年の部では合奏や合唱の他に創立120周年記念時に作られた「水田に生命輝く」を鼓笛用に編曲し、6年生が演奏しました。フィナーレでは全員で「水田に生命輝く」を合唱し、会場が一つになった、感動的な発表会となりました。

また、毎年、赤とんぼ発表会で使用できるように制作した横断幕を、学校へ寄贈しました。



体験型 夢事業

子どもたちに、心に残るような体験をしてもらいたい、未来へとつながるような経験をしてもらいたいという願いから3つの事業を企画しました。

低学年対象の「ねんど教室」では、テレビに出てくる人が目の前にいることに驚き、作

る楽しさを体験しました。中学年の「サイエンスショー」は参加型の実験を通し、未来への可能性を考える機会となりました。高学年は「BMXショー」で自転車のダイナミックな空中技に心躍らせ、夢に向かって挑戦することの大切さを学びました。



ねんど教室



サイエンスショー



BMXショー

その他の記念事業

- ・記念大運動会
- ・「チエッコリ玉入れリターンズ」
- ・「150ロゴぬりえ」
- ・「メッセージボード設置」
- ・航空写真撮影
- ・記念ファイル
- ・記念お菓子
- ・運動会の大玉寄贈
- ・なんばた青空市場
- ・記念かかし出展
- ・実行委員会だより
- ・記念碑
- ・記念誌

【取材協力・写真提供】南畑小学校創立150周年記念事業実行委員会